



- ・全国介護事業者連盟ホームページ
<https://kaiziren.or.jp/>
- ・2024年9月18日「DXなんでも相談窓口」をホームページに設置し、介護・障害福祉業界のDX促進をスタートいたします。
<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/09/press20240918.pdf>
- ・介護チャンネル 全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願いいたします。
https://www.youtube.com/channel/UCD50A6NnDt5Kbjle3YJMb5Q?view_as=subscriber
- ・全国介護事業者連盟公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/kaiziren>
- ・全国介護事業者連盟公式 X（旧 twitter）
<https://twitter.com/kaiziren/status/1308658754259308546?s=21>
- ・全国介護事業者連盟公式 instagram
<https://www.instagram.com/kaiziren/>
- ・本内容に関するお問い合わせ、およびメールマガジン配信先の追加（法人幹部、各事業所の管理者や職員などのメールアドレス）を希望される場合こちらまでお願いします。
Mail:info@kaiziren.or.jp

————— ★目次★ ☆彡 —————

- ・ 全国介護事業者連盟からのお知らせ
- ・ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース
- ・ 介護・障害福祉ニュース



理事長挨拶

全国介護事業者連盟の理事長を務めています斉藤正行です。

いよいよ年の瀬が近づいてまいりました。

今年は、医療・介護・障害福祉サービス等報酬改定が施行されました。

当連盟においては、他の関係団体と連携を図り、積極的なロビー活動を展開して、全体で介護 1.59%、障害福祉 1.12%と比較的大きなプラス改定を勝ち得ることに貢献いたしました。

また、全国の一般会員事業者のご意見をベースとした要望書を政府に提出し、多くの要望内容が報酬改定に反映されました。

しかしながら、長引く物価高騰や他産業の賃上げなどを踏まえると、決して十分な水準とは言えません。また、訪問介護や就労継続支援A型など厳しいマイナス改定となったサービス分類もあります。

そうした意味では、介護・障害福祉業界にとっては厳しい1年間であったと言えるかもしれません。民間企業による調査データでは、介護事業者の倒産件数は過去最多となり、就労継続支援A型の事業所は上半期で300カ所以上の閉鎖、約5000人の障害者の方が解雇や自主退職となるなど、我々事業者を取り巻く経営環境は大変厳しくなっています。

一方で、当連盟にとっては大躍進となる1年間でありました。

3月には設立来の悲願でもありました、47都道府県全てに介護の支部が設立され、会員数も飛躍的に伸び、令和6年12月13日現在で一般会員5771社・35428事業所となっています。

また、11月6日に開催いたしました全国大会 in 東京 2024 では、2000名を超える参加者にご出席いただき、菅義偉元内閣総理大臣をはじめと多くのご来賓からご祝辞も賜り、記念講演や実践発表も含めて、大変素晴らしい大会となりました。

2025年は、いよいよ次期法改正に向けた議論が本格的に行われます。

当連盟では、障害福祉においても47都道府県に支部を設立し、介護・障害福祉分野における大同団結の輪を拡げて、現場主導での制度改革を実現するために注力いたします。

全国大会 in 東京 2024 のテーマ「躍り出せ!」を現実のものとするべく、更なる高みを目指して、これからも関係者・一般会員の皆さまと歩みを進めてまいります。

今年も1年間本当にありがとうございました。そして、来年もどうぞよろしくお願いいたします。

よいお年をお迎えください。

全国介護事業者連盟

理事長 斉藤正行

◆『全国介護事業者連盟 千葉県支部・障害福祉事業部会千葉県支部 年次総会セミナー』を開催いたします（2025 年 1 月 29 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/chiba0129/>

◆「全国介護事業者連盟 香川県支部 年次総会および障害福祉事業部会 香川県支部 設立総会」を開催いたします（2025 年 2 月 25 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/kagawa0225/>

◆「全国介護事業者連盟 埼玉県支部 年次総会および障害福祉事業部会 埼玉県支部 設立総会」を開催いたします（2025 年 2 月 27 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/saitama0227/>

◆令和 6 年度 厚生労働省老健事業「通所介護・地域密着型通所介護の運営の実態に関する調査研究事業」
～通所介護（デイサービス）に関するアンケートご協力のお願い～

※調査対象となりました事業所にのみ、依頼状等が送付されておりますので、ご回答お願いいたします。

https://rsch.jp/eqt3/?689222_tusyo

◆介護事業者向け 実効性のある業務継続計画にするための研修 第 2 回 BCP の評価をしてみよう～無料・オンライン～
主催：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

日時：2025 年 1 月 15 日（水）14:00～16:00

お申し込みは、下記 URL よりお願いいたします

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/09/aioi20241016.pdf>

◆日本デイサービス協会～デイサービス 5 選経営サミット 2025 開催決定!!～

日時：2025 年 3 月 21 日 OPEN/11:30～ START/12:30～ 大懇親会 17:30～

場所：御茶ノ水ソラシティホール

お申し込みは下記 URL よりお願いいたします

<https://pf.japandayservice.com/grand-prix/>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

財政制度審議会 令和 9 年度介護報酬改定 財務省が 11 の意見提言

<https://www.youtube.com/watch?v=9qFnfuq4Dtk>

財政制度審議会 障害福祉サービス等報酬 財務省が 6 つの意見提言

<https://www.youtube.com/watch?v=xGW0eJ8AlXA>

令和 6 年度追加経済 対策介護・障害福祉職員の更なる賃上げ 訪問介護・就労支援 A 型への支援策

<https://www.youtube.com/watch?v=vGjkr9YBQ8c>

【全国介護事業者連盟動向】

1 2 月 9 日 厚生労働省老健事業「既存資源等を活用した複合的な在宅サービスの在り方に関する調査研究事業」第 3 回検討委員会に理事長が出席（オンライン）

- 12月9日 熊本県支部・障害福祉事業部会熊本県支部 幹事会の開催（熊本県 オンライン）
- 12月10日 新潟県支部 幹事会の開催（オンライン）
- 12月10日 第58回理事会の開催（東京都 オンライン）
- 12月10日 障害福祉事業部会富山県支部・奈良県支部・岡山県支部・香川県支部・愛媛県支部の設立
<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/12/press20241211.pdf>
- 12月16日 障害福祉事業部会岡山県支部幹事会の開催（岡山県 オンライン）
- 12月16日 関東ブロック支部・埼玉県支部・東京都支部・神奈川県支部、障害福祉事業部会埼玉県支部・千葉県支部・東京都支部 幹事会の開催（東京都 オンライン）
- 12月16日 障害福祉事業部会沖縄県支部幹事会の開催（沖縄県 オンライン）
- 12月17日 障害福祉事業部会大分県支部 幹事会の開催（大分県 オンライン）
- 12月17日 大分県支部 幹事会の開催（大分県）
- 12月17日 福井県支部・障害福祉事業部会福井県支部 幹事会の開催（福井県）
- 12月17日 大分県支部・障害福祉事業部会大分県支部『合同セミナー&交流会』の開催
- 12月18日 四国ブロック支部 幹事会の開催（香川県 オンライン）
- 12月19日 長崎県支部・障害福祉事業部会長崎県支部 幹事会の開催（長崎県 オンライン）
- 12月19日 東京都支部主催セミナー『GIFT 式介護技術でケアの引き出しを増やす！』の開催（東京都 オンライン）
- 12月19日 北関東・甲信越ブロック支部 幹事会の開催（オンライン）
- 12月19日 障害福祉事業部会長野県支部 幹事会の開催（長野県 オンライン）
- 12月19日 障害福祉事業部会大阪府支部 幹事会の開催（大阪府 オンライン）

厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

社会保障審議会障害者部会(第144回)・こども家庭審議会障害児支援部会(第9回)合同会議の開催について
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_46704.html

2024年度介護現場における生産性向上推進フォーラム
<https://kaigo-seisansei.com/forum2024/#countrywide>

介護サービス事業者経営情報データベースシステムの運用開始について
<https://www.mhlw.go.jp/content/001352892.pdf>

第115回社会保障審議会介護保険部会資料
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_46380.html

ケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会 中間整理
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_47047.html

厚生労働省 令和6年度 介護現場における生産性向上推進フォーラムについて（ご案内）
<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/12/kourou20241210.pdf>

令和6年度 内閣感染症危機管理統括庁主催シンポジウムの開催（ご案内）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/12/naikaku20250110.pdf>

第243回社会保障審議会介護給付費分科会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_47059.html

第116回社会保障審議会介護保険部会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_47036.html



介護・障害福祉ニュース

補正予算成立 介護職員への一時金、詳細ルールのお知らせは年明けの見通し

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32909/>

「介護サービス事業者経営情報データベースシステム」1月6日運用開始

<https://www.care-news.jp/news/GIFt5>

介護事業者の経営情報の報告、来年1月6日から開始 厚労省が新システムの稼働日程を通知

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32542/>

要介護認定が長期化 最大2ヵ月半超も 30日以内の市町村は5%のみ 厚労省が対策検討

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32444/>

広がるか、ケアマネの保険外サービス 厚労省が書類作成や郵便受取、救急車同乗を「対応し得る」と整理

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32843/>

ケアマネの処遇は「他産業・同業他職種に見劣りしない」水準に 厚労省方針 人材確保へ改善急務

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32553/>

「居宅介護支援に処遇改善加算を」ケアマネ支援策の強化を求める声＝社保審・介護保険部会

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32475/>

要介護認定の審査期間 今年度から保険者ごとに公表

<https://www.care-news.jp/news/AIsE4>



賛助会員広告【アイエムエフ株式会社】



厚生労働省は、従業員50人未満の小規模事業者に対し、働く人の「ストレスチェック」を義務付ける方針を決めました。数年後には、事業場規模に係らず、福祉事業を含む全ての職場でストレスチェックが実施されることになります。

福祉専用メンタルヘルス対策支援サービスを提供するアイエムエフ（株）が、今回の厚生労働省の公表内容を読み物としてまとめました。

ストレスチェックを含むメンタルヘルス対策に関する労働政策の動向を適宜お伝えできれば幸いです。

■ストレスチェック義務化拡大の読み物

https://drive.google.com/file/d/1EoJzDxF5slt63inxUphGhj_k-mUmt6VU/view

■お問い合わせはこちら

<https://imfine.co.jp/contactus/>

■福祉専用メンタルヘルス対策支援サービスの資料請求はこちら

<https://imfine.co.jp/service/gateway.html>



■ 編集後記

専門家の肩書が「気軽に相談」の障壁にも 見守りなどの地域活動には素人感も大切

医療や介護関係者が、自分の職場の枠を超えて様々な地域活動を行うケースが増えています。

先日、過疎の村で、村営移動スーパーの車に同乗して住民の見守り活動を行う看護師の話を聞く機会がありました。

彼女が心掛けているのは「看護師であることはなるべく明かさない」こと。初めに看護師と告げてしまうと、住民は彼女には病気や健康の話しかしなってしまうからだそうです。もしかしたら住民は「娘夫婦との折り合いがよくない」「家のテレビの調子が悪い」などの悩みを抱えているかもしれません。

それを聞き出すには「移動スーパーのお姉ちゃん」でいることの方が好都合なのだそうです。

「看護師」や「介護福祉士」「ケアマネジャー」などの肩書は、人に安心感や信頼感を与えるものですが、同時に「こんなつまらないことを相談したら申し訳ない」という遠慮を生み出すことにもなります。

ときには、専門職という衣を脱いで接してみることも必要ではないでしょうか。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp